



# 長狭学園の教育



かしこく(勤勉)

やさしく(至誠)

逞しく(克己)

長狭大好きな子(立志)



2週間前からの天気予報が目まぐるしく変化し、そのたびごとに一喜一憂しながら運動会当日までを過ごした人も多かったのではないのでしょうか。前日は雨の

予報がありましたが、日中は雨が降ることもなく、きれいに整えられたトラックに真っ白な白線がきれいに引かれ、準備万端で当日を迎えました。しかしながら、夜半から早朝にかけての予想外の雨が校庭に少しの水たまりをつくったため、早朝から水取と砂や土を入れました。児童生徒が登校する時刻には、グラウンドコンディションも最高の状況となり競技をスタートすることができました。多くの保護者の皆様や地域の方々に見守られ、児童生徒の精一杯の演技や競技が行われたのはご承知のとおりです。1年生は1年生なりに、9年生は9年生らしく頑張る姿に長狭の子どもたちの一生懸命さや純真さを再認識した1日となりました。また、テントの片付け等にも多くの保護者の皆様のご協力を頂き、短時間で作業を終了することができました。学校を様々な面で支えて下さっている、保護者・地域の皆様に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

以下、今回の運動会で中心となって活動してくれた応援団や実行委員の感想を掲載いたします。

※敬称略

## 【小学部 赤組応援団長】

ことしの運動会は、くもりだったけど、最後まで雨が降らなくて良かったです。

私は赤組の団長として、みんなをまとめる役割をやりました。最初は少し心配だったけど、クラスみんなが「いっしょにがんばろう!」と言ってくれて力がわいてきました。練習の時は、上手い出来ないときもあったけど、最後はチームワーク抜群になったと思います。特に応援合戦では、私は前を見ていたけど、後ろからみんなの声が聞こえてきたのでうれしかったです。

本番のリレーでも、みんなが一生けんめい走ってくれて良かったです。応援も力いっぱいできて、赤組の団結力を見せられたと思います。また、先生や家族のみんなが応援してくれてうれしかったです。くいのない運動会になりました。

## 【小学部 白組応援団長】

応援合戦では、みんなとても声が出ていて、今までで一番よかったと思います。特にウェーブでは、これまで少しずれている人が多かったけど、とてもそろって演技することができました。応援賞がとれたのは、一人一人が全力でやった結果だと思います。また、そのことがうれしくて、解団式では、「自分をほめてください」と伝えました。1、2年生は、自分に拍手をしていました。

応援も今までで一番よかったし、最後まで全力でやりきれたので最高の運動会にすることができたと思います。





#### 【中学部 赤組応援団長】

今年から運動会が今までと変わりましたが、仲間たちと協力し、やってきました。私は今年、応援団長に立候補しました。応援合戦の創意工夫が求められ、とても大変でしたが、紅組のみなさんが助けてくれて素晴らしい応援合戦ができました。応援賞を取れなかったことは悔しいですが、素敵な仲間達と共に総合優勝を勝ち取ることができたということは忘れられない思い出です。支えてくれた紅組の皆

さんや先生方、家族には感謝の言葉がたくさんです。応援団長として学んだことを、今後の生活に生かしていけるよう、がんばります。



#### 【中学部 白組応援団長】

私は、応援団長になった時、喜びと少しの不安をもっていました。今年の変更点があったけれど、常に新しい挑戦を続ける重要性を強く感じ、進化し続ける大切さを始めに確認しました。そして、応援練習をしていくに連れて、場の空気を読み、場を締める感覚、自信を持って伝えるなどの大切さを覚えました。応援団との連携、白組の仲間たちとのコミュニケーションを深く意識したことで、いい雰囲気

気で本番までやることができました。最後までいい雰囲気でやれたからこそ、白組が応援賞を取れたと思います。、当日まで頼りない私についてきてくれた皆にはとても感謝しています。そのお陰で白組は一つになり、最高の思い出をつくることができました。

#### 【実行委員長】

私は、今年の運動会で実行委員長となり色々なことを学び成長することができました。正直、普段「長」となって周りをまとめる仕事をあまりやってこなかったので始めは不安でした。けれど、スローガンが「咲かせ 燃える友情 優勝の華」と決まったときに、実行委員長として長狭学園の一人一人が優勝の華を咲かせられるようにしたいという思いが湧いてきました。

それから、実行委員のメンバーと協力し、二週間の間、より良い運動会にするために行動しました。そして当日、それぞれの競技で活躍する一人一人の姿を見た瞬間、実行委員のやりがいをととても感じました。

今年の運動会は、例年と違い新しい活動が多かったけれど、実行委員として行動ができて、とても良かったです。



## 『確認です。大雨や暴風雨等が予想される時の対応について!!』

九州南部や奄美地方はすでに梅雨に入っており、関東地方も雨の季節が目前に迫ってきました。21日（水）のマチコミメールでお知らせしましたが、大雨等の風水害の懸念があり、児童生徒の登校時の安全の確保が難しいと判断される場合は、無理して登校する必要はありません。各ご家庭で判断いただき、自宅待機としてください。なお、その際は、学校まで必ずご一報くださるようお願いいたします。また、過日、配付させていただいた災害対応マニュアルにも記載させていただいてますが、暴風・大雨・洪水警報等が登校前に発表されている時は、原則として「自宅待機」となっています。しかしながら、いずれの警報も発表時刻はわかりません。警報が発表されていなくとも、登校が危険であると判断される場合は、無理せず自宅待機とするようお願いいたします。

